



2026 29TH GOLF DIGEST JAPAN JUNIOR CUP ゴルフダイジェスト ジャパンジュニアカップ

《熱中症対策について》

1. プレー前日は十分な睡眠・休養をとって下さい。
 2. 大会当日の朝食は必ず摂って下さい。
 3. 早めの水分補給が大切です。（こまめに水分補給してください）
 4. 体調不良の際には無理をせずにプレーを中止して下さい。
- ※後半(バックナイン)のコース内茶店では必ず10分間の「Cooling Break」（休憩）をとります。
- ※ハーフ終了後は40分以上の「Cooling Break」（休憩）を予定しております。
- ※看護師がクラブハウスに常駐し、応急処置が出来る体制を用意しています。

大会前日17:00と大会当日5:00に環境省 気象庁から発表される「熱中症警戒アラート」を参考にし、ゴルフ場内3か所に設置したWBGT計で暑さ指数(WBGT)2か所両方が下記の数値を示した場合

- ・暑さ指数(WBGT) 31 (参考気温:35℃)以上
競技中止の可能性があります。
全組9ホール消化している場合は、9ホール競技とする可能性があります。
競技不成立の場合はプレーフィ不要とします。

※明らかに体調が悪い場合には主催者としてプレーを止めることがあります。
※9ホールへの競技短縮の場合は、当日会場内での掲示および、LINEにて発表します。
※プレーフィは9ホールで終了した場合も同様の金額となります。あらかじめご了承ください。

■悪天候及び熱中症警戒アラート発令時

- ①プレーの即時中断・・・短いサイレンの繰り返し及びカートナビへの通知
※プレーを即時中断し、ボールはそのままの状態、
クラブハウスに戻って待機すること。
- ②プレーの再開・・・1回の長いサイレン及びカートナビへの通知
※プレー再開は、必ずサイレンや通知があった後に行うこと。